

教科目標

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

1学期 主な学習内容（24時間）	2学期 主な学習内容（28時間）	3学期 主な学習内容（18時間）
[技術分野] ●生活や社会を支える材料と加工の技術 ・材料や加工の特性 ●材料と加工の技術による問題解決 ・設計・製図 [家庭分野] ●食生活と栄養 ・食事の役割 ・食生活の課題 ・栄養素の種類と働き ・中学生に必要な栄養 ●献立作りと食品の選択 ・バランスの良い食事	[技術分野] ●生活や社会を支える材料と加工の技術 ・材料の製造・加工方法 ●材料と加工の技術による問題解決 ・木工作品の製作 ●これからの社会の発展と材料と加工の技術の在り方 [家庭分野] ●献立作りと食品の選択 ・生鮮食品と加工食品の特徴 ・食品の選択と購入 ・食品の保存と食中毒の防止 ●調理と食文化 ・日常食の調理 ●生活の課題と実践 ・自分や家族の食生活の見直し	[技術分野] ●生活や社会を支えるエネルギー変換の技術 ・電気、運動、熱の特性等の原理・法則 ・エネルギーの変換や伝達等に関わる基礎的な技術の仕組み及び保守点検 [家庭分野] ●生活の課題と実践 ・食生活の課題を解決し、より豊かな生活にするための工夫 ・計画づくりと実践 ●調理と食文化 ・地域の食材を生かした調理 ・よりよい食生活を目指して

評価の観点と規準（各観点の割合は、全て達成率100%で統一する。）

	評価の観点（1学期より抜粋）	評価の方法・資料	評価方法の基準と「概ねB評価」等の設定（行動目標）
I 知識・技能	・製作に必要な図をかくことができる。 ・食生活と栄養について、生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけている。	[全教科共通] ・定期テスト 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題（製図） ・授業で行う実習課題（レポート等）	製図はA、B、Cで評価する。 A：簡単な立体の形状や寸法を、図面を正しくかくことによって相手に正確に伝える技能を身につけている。 B：簡単な立体の形状や寸法を、図面によって相手に伝える技能を身につけている。 C：簡単な立体の形状や寸法を、図面によって相手に伝える技能を身につけていない。 食生活と栄養について、レポートはA、B、Cで評価する。 A：生活の自立に必要な基礎的な知識を正確に身につけている。 B：生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけている。 C：生活の自立に必要な基礎的な知識を身につけていない。
II 思考・判断・表現	・材料と加工の技術を、生活や社会に適切に活用しようとしている。 ・中学生の1日分の献立について考えている。	[全教科共通] ・定期テスト 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題（レポート、授業の振り返りの記録等）	材料と加工について、授業の記録はA、B、Cで評価する。 A：道具の効果的な使い方について考え、正確に記録している。 B：道具の使い方について考え、記録している。 C：道具の使い方について考えていない、または記録していない。 献立について、レポートはA、B、Cで評価する。 A：適切な献立を考え、レポートによって相手に正確に伝えている。 B：献立を考え、レポートによって相手に伝えている。 C：献立を考えていない、またはレポートによって相手に伝えることができていない。
III 主体的に学習に取り組む態度	・問題を見いだして課題を設定し、製作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えようとしている。 ・食生活の中から問題を見いだしてよりよい生活を考え、実践しようとしている。	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 【各教科の方法・資料】 ・授業で行う実習課題への取り組み状況（授業観察、実習課題等の状況、授業の振り返りの記録）	[全教科共通] ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 【各教科 独自の方法】 A：授業の振り返りに、課題への取り組みの中で自ら見いだした問題点と、考えた有効な解決方法を記録している。さらに、問題が解決するまでその方法で継続的に粘り強く取り組んでいる。 B：授業の振り返りに、課題への取り組みの中で自ら見いだした問題点と、考えた解決方法を記録し、その方法で課題に取り組んでいる。 C：問題点があるにもかかわらず記録していない、解決方法を考えていない、または問題解決に向けての取り組みをしていない。